



全体集會（1日目）、参加者全員で行ったワークショップ。学習が深まりました

春は仲間づくり

春の拡大期間を成功させようとのべ168人(23組合)が集まりました。晴山一穂先生による「憲法・地方自治・民主的自治体労働者論」の講演と清水一成氏による自治労連共済の学習を深め、ワークショップを取り入れて意見交流を行いました。

20春の組織・共済 拡大交流集會を開催

2月22日～23日 大阪市内

カジノは大阪にも日本の どこにも必要ありません

府議会開会日行動 2月25日

カジノ誘致を強引に進める吉村府知事と松井大阪市長。「カジノ反対署名」で反対の世論を大きく。また、「大阪市廃止構想」は大阪府民全体に関わる問題であることを知らせていきましょう。



大阪府庁前を進むパレード



NPT&原水爆禁止世界大会 in NY行動代表団

枚方市職労 執行委員 福田 優さん
(社会福祉室・ケースワーカー)

4月に行われるNPT(核不拡散条約)再検討会議と原水爆禁止世界大会inニューヨーク行動に大阪自治労連代表団の一員として参加する就職3年目・組合加入2年目の福田優さんに、核廃絶や平和に対する思いを聞きました。

核兵器が使用されたときのことを イメージできていますかと問いかけたい

枚方市職労って カッコイイ

1年間、日刊ニュースを読んで市職労がきちんと団体交渉で要求している姿勢が見え、2年目のときに入ろうと決めました。今は執行委員もしています。実際に団体交渉に参加したけど、要求を練り上げ、結果をきちんと伝えていく姿勢がカッコイイと思ったし、やっぱり労働組合って必要だと思いました。



今回、参加してみないかと声をかけられたので、滅多にない

オフタイムはフットサルやテニスでリフレッシュ(右が福田さん)

被爆国の日本が参加 しないって、どうなん?

学生時代に原水爆禁止世界大会・長崎に参加して、世の中から核兵器をなくす運動を草の根からされてきたこと、少しずつ世界を動かしていることを知りました。就職した2017年に実際に核兵器禁止条約に実ったけど、被爆国の日本や核保有国が参加しないというスタンスはどうなのかと思っていました。

「ニューヨークで 「国際署名」を集めたい

原爆投下によって戦争を終わらせることができた、核抑止力によって平和が保たれていると思っている人がいると思うけど、本当に人類が求める形なのか、実際に行使されたときのことをイメージできていますかと問いかけたいです。

機会なので、「行きたいです」と希望しました。

「ヒバクシャ国際署名」をアメリカで集めるのも面白いと思います。一般のアメリカの人がどう考えているのか知りたい。対話する時に表面的にならないよう、参加するまでに、核兵器に対する考え方の変遷など、歴史をきちんと学んでから行きたいです。

日々の平和と政治が 結びついていると思います

私はケースワーカーの仕事で

していますが、生存権・職業選択の自由・居住権などが関わってくる仕事だからこそ、自治体の仕事は憲法の下にあるということをお忘れはいけないと思います。

日本も貧困や困窮など、とても平和に暮らしているとは言えません。日々の平和と政治が密接に結びついているので、国がきちんと憲法を守ってくれないといけないと思います。